平成6年度総会御案内

日時 6月26日(日)午後3時
 場所 埼玉グランドホテル本庄(本庄駅南口)
 内容 午後3時 通常総会
 午後4時 ティーパーティー(無料)

記念演奏会 チェロ須田 税(高20)
 ピアノ岡 典子
 懇親会 午後4時30分 会費3,000円
 御招待予定 恩師 国谷敏朗、大野福治両先生

発行 本庄 高校同窓会
 会長 岡 祐孝
 事務所 本庄市銀座3-5-8
 岡 病院 内

ごあいさつ

第六代同窓会会長 岡 祐孝

風薫緑樹を渡る候を迎えました。会員の皆様方にはご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は同窓会活動に一方ならぬご高配を賜わり衷心より厚くお礼申し上げます。

本会もこの三月には全日制四百七名、定時制二十一名の新会員を迎え、会員総数は一万五千を越える大所帯になりました。

一方母校は高校七回卒の坂本校長が着任以来三年目に入り、意欲満々学校諸機構の充実、発展に懸命に努力為されております。

本会と致しましては、創立

七十周年の諸事業も無事終了した現在、来たるべき八十年年に向かつての充電の時期と考え、支部組織の再点検、人事の若返り等に積極的に取り組み所存でございます。

その為には、今まで以上に会員の皆様方のご支援ご協力を仰がなければなりません。同窓会活動をご理解戴ける一番良い方法は総会にご出席下さって、会の様子をしっかりとご覧になることだと思います。総会のご案内の通り六月二十六日でございます。ご出席を心よりお待ちしております。

尚当日の御招待恩師は母校校長もお勤めなされ、現在も郷里美里町で教育長として活躍の國谷敏朗先生と奥様共々同窓生の 大野福治先生でございます。

創造性豊かな 若者の育成をめざして

学校長 坂本 博

同窓会会員の皆様には御健勝にて御活躍のことと存じお喜び申し上げます。

日頃母校に対しご支援、ご協力をいただき厚く感謝いたします。

皆様既に御承知のとおり本校では勉学と部活動の両立を通じて、人間性豊かな高校生への育成を目指してきました。

単に大学受験勉強だけに高校生活を費やすのではなく、本当の意味での学問の基礎を養う方法や態度を身につけることや、生徒会や部活動を通じて暖かい友情を育て、また辛い練習の過程で逞しい精神力を身につけることを大切にしてきました。

現在、明治らしい、わが国の教育の方向性に大きな影響をもった欧米モデル型の在り方が見直されています。

つまり、欧米の教育や文化の水準に追いつくことを目標とした日本の教育のありかた

からの脱却であります。

「キヤッチ、アップ型」(先行するものに追いつくこと)から「クリエイティブ型」(創造力、独創性をそだてる教育)への転換もありません。

近年の大学、高校教育の拡大、大衆化にともない、日本の教育水準は平均的には向上してきたといわれています。

しかし、自分の頭で考え、企画し、粘りよく実践するという力に乏しい若者が多いと聞いています。

社会が本当に求めているものは、単に知識や技術に優れた人物ではなく、柔軟な発想で物事に対応でき、将来をみとおした適切な判断力に富んだ人物であります。

創造性豊かな若者を育てることは簡単ではありません。

そのためには、教える側、教わる側、共に真剣に深く学びあい、感動を共有していくことだと思います。

我が本庄高校は目先の利害に汲々としておらず、人生八十年時代を見据えて、生徒の個性や創造性がじっくりと開花できるような青春の道場でありたいと思います。

図書寄贈を!

母校図書館に同窓生コーナーが設けられ、現在関口ふさえ(高14)著の「蜂の殺意」サントリーミステリー大賞読者賞受賞、高木 侃(高12)法学博士著の「縁切寺満徳寺の研究」、「明治前期身分法大全」他が寄贈されています。

さらに多くの同窓生の図書寄贈をお願い致します。

平成六年度 当初人事異動

【全日制】(敬称略)

- 【退職】
 - 事務室長 中野 慶治
 - 教諭 中里 耿
 - “ 小林 幹幸
- 【転出】
 - 教諭 塚越 敏弘
 - “ 川田 昭夫
 - “ 富田 進
 - 司書 日野 法子
 - 主任 鬼沢 公子
- 【転入】
 - 教諭 小暮 幸夫
 - “ 山崎 泰彦
 - “ 高橋 勇
 - “ 中村 史子
 - 事務室長 横山 孝信
 - 主任 庄田 敏子
 - 司書 堤 由起子
- 【新採用】
 - 教諭 森 康洋
 - “ 若林 敬夫

柏陵消息

生徒会は
とてもよいもの

生徒会長
国松紀子

私の生徒会長としての役目も、もうすぐ終わろうとしています。あっとい間の一年でした。

私は一年生の時に本部役員になり、一年間学んだ経験を生かすために会長になったのですが、なかなかうまくいかずに失敗もしました。しかし、そんな時は役員みんなの助け合い、はげまし合っていていくつもの成功につながっていました。私は本部役員をやったことで、友情のすばらしさを知りました。よい友達に巡り逢わせてくれた生徒会に感謝しています。

これからの生徒会も、本庄高校のさらなる発展をめざしてがんばっていきましょう。と思います。

定時制のこと

生徒会長
山中貴美子

私が本校に入学して、三年目になります。昼間は中学校で図書館の仕事をしながら、夜は学生として勉強しています。今は高校生活に慣れ、生徒会活動に参加して、様々な体験をすることができたと思っています。これからも出来れば生徒会に参加して、後期では出来なかった各生徒委員の意見を取り入れた、身近な生徒会を目指して、皆さんが楽しく参加できる生徒会づくりをしていきたいと思っています。これから残りの二年間家族や諸先生に感謝しながら充実して思い出に残るような学校生活を送れるよう頑張っていきたいと思っています。

今回は野球部と美術部の近況を報告します。

野球部

平成六年度の野球部は、部長高橋昌平教諭、監督青木康行教諭の二人が指導に当たっている。部員は三十四名、二年十八名、一年七名と最近では部員数も多くなり、練習は熱気につつまれている。朝の一時間、放課後の三時間の練習は一日もかかしていない。練習試合も県外への遠征を多くし強化を図っている。今年

美術部

の夏の大会ではベスト8を目指している。顧問は宮崎郁夫、長谷川有二、大谷芳滋の三教諭が部員三十六名の指導に当たっている。昨年度は県展に一名が入選、麓原展で二名が受賞した。毎日の練習の成果は、校内発表として本庄市民ギャラリーで如月展(二月)、水無月展(六月)を開催している。県展や高校美術展にも多くの作品を出品して行きたい。

部活動近況報告

同窓会

平成五年度

事業報告

- 5年4月(1)母校入学式に出席
- (2)創立七〇周年記念事業の決算書作成
- 5月(1)会計監査
- (2)岡部支部総会に出席
- (3)総会案内状の発送
- (4)会員住所等の異動修正作業を行う
- 6月(1)会報一七号発行
- (2)通常総会開催
- 7月 部活動の応援
- 9月 母校柏樹祭に出席
- 11月(1)中高連絡会の開催
- (2)新終身会員及び年会費納入者の登録
- (3)会員住所等の異動修正作業を行う
- 12月 年賀状の発送
- 6年1月(1)会報一八号発行
- (2)支部長会議及び新年会の案内状発送
- (3)卒業記念印鑑の発送
- 注
- (4)母校助成金の贈呈
- 2月(1)育英資金の支給
- (2)支部長会議の開催
- (3)新年会の開催
- 3月(1)新入会式の開催
- (2)新幹事の委嘱
- (3)母校卒業式に出席
- (4)卒業記念品の贈呈

なお本部役員会及び事務局会は毎月開催

平成六年度

事業計画

- 6年4月 母校入学式に出席
 - 5月 会計監査
 - 6月(1)会報一九号発行
 - (2)通常総会開催
 - 7月 部活動の応援
 - 9月 中高連絡会の開催
 - 12月 会報二十号発行
 - 7年1月(1)母校へ助成金贈呈
 - (2)育英資金の支給
 - (1)支部長会議の開催
 - (2)新年会の開催
 - 3月(1)新入会式の開催
 - (2)新幹事の委嘱
 - (3)母校卒業式に出席
- なお本部役員会及び事務局会は毎月開催

「記念誌」及び

「会員名簿」

ご購入のご案内

- (1)七〇周年記念誌
 - ① 頒布代金
 - 送料共二五〇〇円
 - (2) 会員名簿
 - ② 頒布代金
 - 送料共四五〇〇円
 - (3) 申込方法
- 母校事務室同窓会担当宛に代金を添え送り先住所・氏名・電話番号記入の上、お申し込み下さい。

進路状況報告

進路指導部 佐藤文治

今春の本庄高校の進路状況は下の表に示す通りです。

現役の四年制大学が近年になく大幅に増加し、八三名となりました。その分、短期大学が減少し、七四名となり、女子の四年制大学志向が窺われます。専門学校、就職、浪人等は昨年とほぼ同数です。浪人の多くは、四年制大学希望で、今年より一ランク上の大学を目指して頑張っています。センター試験の受験者は一〇〇名を越えました。

本校では、生徒の進路希望に対応し、一、二年生は年五回、三年生は年十回以上の実力テストを実施しています。その他、公務員模試を年五回、看護医療系模試等も実施しています。又、学力向上を目指し、補習授業等を三年生を中心に放課後及び夏休みに実施しています。一、二年生は、秋に講師を招いて進路説明会を行っています。三年生は、一学期に進路ガイダンス、進路説明会、各分野毎の分科会等を学校で実施しています。

一人でも多くの生徒の進路希望が適うよう学校全体で取り組んでいます。

<私立4大>		延べ数
61	中央学院大学	1名
62	文京女子大学	1名
63	清泉女子大学	1名
64	神田外語大学	1名
65	大正大学	1名
66	千葉商科大学	1名
67	藤田保健衛生大学	1名
68	北里大学	1名
69	南山大学	1名
70	麻布大学	1名
71	帝京技術科学大学	1名
72	昭和薬科大学	1名
73	成蹊大学	1名
74	関西大学	1名
75	国立音楽大学	1名
76	新潟薬科大学	1名
77	東邦大学	1名
78	石巻専修大学	1名
79	多摩大学	1名
80	酪農学園大学	1名
81	中京大学	1名
82	聖心女子大学	1名
83	いわき明星大学	1名
84	関西学院大学	1名
85	日本工業大学	1名
86	近畿大学	1名
87	東京工科大学	1名
88	旭川大学	1名
89	愛知大学	1名
計		330名

<私立4大>		延べ数
31	文教大学	3名
32	埼玉工業大学	3名
33	東京工芸大学	2名
34	神奈川工科大学	2名
35	山梨学院大学	2名
36	多摩美術大学	2名
37	明星大学	2名
38	東北福祉大学	2名
39	関東学園大学	2名
40	工学院大学	2名
41	玉川大学	2名
42	亜細亜大学	2名
43	立教大学	2名
44	江戸川大学	2名
45	武蔵工業大学	2名
46	明海大学	2名
47	日本社会事業大学	2名
48	東京経済大学	2名
49	上武大学	1名
50	昭和音楽大学	1名
51	長野大学	1名
52	日本女子大学	1名
53	芝浦工業大学	1名
54	早稲田大学	1名
55	東京音楽大学	1名
56	白鷲大学	1名
57	女子栄養大学	1名
58	昭和大学	1名
59	新潟産業大学	1名
60	共立女子大学	1名

<国公立4大>		実数
1	群馬大学	3名
2	埼玉大学	2名
3	北海道大学	1名
4	岩手大学	1名
5	琉球大学	1名
6	鹿児島大学	1名
7	東京都立大学	2名
8	高崎経済大学	1名
9	群馬県立女子大学	1名
計		13名

<私立4大>		延べ数
1	大東文化大学	32名
2	東洋大学	23名
3	城西大学	22名
4	日本大学	18名
5	帝京大学	15名
6	東京電機大学	11名
7	立正大学	10名
8	法政大学	10名
9	駿河台大学	9名
10	国土館大学	9名
11	東京家政大学	8名
12	駒沢大学	8名
13	東京国際大学	7名
14	足利工業大学	6名
15	中央大学	6名
16	東海大学	5名
17	関東学院大学	5名
18	國學院大学	4名
19	専修大学	4名
20	明治学院大学	4名
21	千葉工業大学	4名
22	立命館大学	4名
23	武蔵大学	4名
24	東京農業大学	4名
25	神奈川大学	4名
26	拓殖大学	3名
27	独協大学	3名
28	東京理科大学	3名
29	明治大学	3名
30	聖学院大学	3名

現役の進路状況 (最近5ヶ年)

卒業年	国公立	私立大	短大	専門	就職	その他	卒業者
平成2年卒	2	76	77	73	10	176	414
" 3 "	8	56	71	81	16	196	428
" 4 "	5	66	98	75	15	218	477
" 5 "	1	66	102	62	4	183	418
" 6 "	3	80	74	66	6	178	407